

令和6年度第2回 福岡県警察官採用試験《受験案内》

警察官A【第2回男性・第2回女性】

警察官C【専門捜査官(経済・語学・情報工学)】

警察官B【男性・女性】

- 警察官B(男性)採用試験は、福岡県と千葉県・警視庁(東京都)・神奈川県・愛知県・大阪府・兵庫県が、第1次試験を共同で実施するものです。詳細は、P4の「8 共同試験制度」を確認してください。

● 第1次試験日 9月22日(日)

〔 受付期間 8月8日(木)～8月29日(木) 〕



《受験申込方法》

福岡県警察採用サイトにアクセスし、受験申込要領等をよく確認の上、申込みを行ってください。

- スマートフォン・パソコン・タブレット端末によるインターネット接続が必要です。
- 受付期間中に正常に受信したものを有効とします。
- 通信回線上の障害によるトラブルに関しては、一切責任を負いません。
- インターネット以外の申込みについては、下記連絡先へ問い合わせてください。

福岡県警察本部警務課採用センター：TEL 092-622-0700(直通)



福岡県警察採用サイト

※ 受付期間終了後は、受験申込内容の変更はできません。

※ 申込時に取得した個人情報は、採用試験及び採用に関する事務以外の目的には使用しません。

1 受験資格 ※ 申込内容に不備が認められ、その確認がとれない場合は、受験できないことがあります。

(1) 年齢・学歴等

試験の種類		採用予定数	採用予定時期	年齢など	学歴など
警察官A	第2回男性	23人	原則として 令和7年4月以降	平成6年4月2日以降に 生まれた男性	大学の卒業生又は令和7年3月 までに卒業見込みの者
	第2回女性	10人		平成6年4月2日以降に 生まれた女性	
警察官C	経済	2人	原則として 令和7年4月以降	○ 平成6年4月2日から平成15年4月1日までに生まれた者 又は、 ○ 平成15年4月2日以降に生まれた者で、大学の卒業生又は令和 7年3月までに卒業見込みの者 ※ 男性、女性いずれも受験可能です。	
	語学(英語)	2人			
	語学(北京語)	1人			
	語学(韓国・朝 鮮語)	1人			
	情報工学	5人			

○ 大学とは、学校教育法(昭和22年法律第26号)に規定する大学(短期大学を除く。)、防衛大学校、防衛医科大学校、水産大学校、海上保安大学校及びその他志望する都府県において人事委員会が認めるものをいう。

○ 一部の専修学校の専門課程を修了した者又は令和7年3月までに修了見込みの者は、「警察官A(大学卒業程度)」の受験資格を有します。

○ 受験資格を有する者は、警察官Aと警察官Cの併願が可能です。

(詳細は、福岡県警察本部警務課採用センターへ問い合わせてください。)

試験の種類		採用予定数	採用予定時期	年齢
警察官B	男性	62人	原則として 令和7年4月以降	平成6年4月2日から平成19年4月1日までに生まれた男性
	女性	15人		平成6年4月2日から平成19年4月1日までに生まれた女性

ただし、下記の者は受験できません。

○ 次の学校を卒業した者又は令和7年3月までに卒業見込みの者

・ 学校教育法(昭和22年法律第26号)に規定する大学(短期大学を除く。)

・ 防衛大学校、防衛医科大学校、水産大学校、海上保安大学校及びその他志望する都府県において人事委員会が認めるもの

※ 詳細は、各都府県に問い合わせてください。

○ 一部の専修学校の専門課程を修了した者又は令和7年3月までに修了見込みの者は、「警察官A(大学卒業程度)」の受験資格を有します。

(詳細は、福岡県警察本部警務課採用センターへ問い合わせてください。)

(2) 次のいずれかに該当する場合は、受験できません。

ア 日本国籍を有しない者

イ 地方公務員法（昭和25年法律第261号）第16条に該当する者

- ・ 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- ・ 福岡県において懲戒免職の処分を受け、その処分の日から2年を経過しない者
- ・ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

2 試験の方法 ※ 警察官Aと警察官Cを併願する場合、共通する試験種目の試験結果を兼用します。

試験種目			警察官A		警察官C		警察官B		内容	
			実施種目	配点	実施種目	配点	実施種目	配点		
第1次試験	教養試験 (※1)	50問 150分	○	50	○	40	—	—	警察官として必要な一般的な知識及び知能についての大学卒業程度の五肢択一式による筆記試験（A・C共通）	
		50問 150分	—	—	—	—	○	50	警察官として必要な一般的な知識及び知能についての高校卒業程度の五肢択一式による筆記試験	
	論文試験 (※2)	60分	○	第2次試験で判定	○	第2次試験で判定	—	—	文章による表現力、文章構成力、課題に対する知識その他の能力についての大学卒業程度の記述式による筆記試験（A・C共通、800字以内）	
	作文試験 (※2)	60分	—	—	—	—	○	第2次試験で判定	文章による表現力、課題に対する理解力その他の能力についての高校卒業程度の記述式による筆記試験（800字以内）	
	専門試験 (※3)	60分	—	—	○	60	—	—	警察官C試験の各区分に必要な専門的な知識、技術又は能力についての記述式による筆記試験	
	2日目	体力検査 (※4)		○	—	○	—	○	—	警察官として職務遂行に必要な体力を有するかどうかについての実地検査
		人物試験		○	50	○	50	○	50	人柄等についての個別面接
身体測定I (※5)			○	—	○	—	○	—	警察官として職務遂行に必要な身体の運動機能を有するかどうかについての実地検査	
第2次試験	専門試験 (※3)		—	—	○	20	—	—	警察官C試験の各区分に必要な専門的な知識、技術又は能力についての口述試験	
	人物試験		○	80	○	80	○	80	人柄等についての個別面接及び警察官として職務遂行に必要な適応性等を有するかどうかについての心理学的検査	
	(論文試験)		○	20	○	20	—	—	第1次試験で実施した論文試験を判定（上記のとおり）	
	(作文試験)		—	—	—	—	○	20	第1次試験で実施した作文試験を判定（上記のとおり）	
	身体測定II (※6)		○	—	○	—	○	—	警察官として職務遂行に必要な身体的条件を有するかどうかについての身体測定合格基準に基づく測定	
	身体検査		○	—	○	—	○	—	警察官として職務遂行に必要な身体的状態を有するかどうかについての医学的検査	
	受験資格等の調査		○	—	○	—	○	—	受験資格の有無、受験申込内容の真否等についての調査	

○ 注意事項

- ・ 教養試験で一定の基準を満たした者のみ第1次試験（2日目）受験該当者として通知します。
なお、警察官C第1次試験（1日目）受験者は、成績にかかわらず、第1次試験（2日目）受験該当者となります。
- ・ 第1次試験の成績は、第2次試験に反映されません。
- ・ 合格基準に満たない試験種目がある場合は、総合得点にかかわらず不合格となります。
- ・ 身体測定、身体検査の結果によっては、医療機関での再検査をお願いする場合があります（受験者による実費負担）。

※1 福岡県警察採用サイトに教養試験問題例を掲載しています。

※2 福岡県警察採用サイトに令和5年度論（作）文試験課題を掲載しています。

※3 警察官C専門試験（第1次試験・第2次試験）の出題分野

試験区分	出題分野
経 済	簿記論、財務諸表論、その他一般経済及び金融に関すること
語 学	試験区分の語学に関するリーディング、ライティング、リスニング、スピーキング
情報工学	基本情報技術者試験（独立行政法人情報処理推進機構）に準ずる分野

※4 体力検査項目・合格基準

検査項目	合格基準	
	男性	女性
反復横とび	20秒で50回以上	20秒で40回以上
握力	左右平均45kg以上	左右平均25kg以上
腕立て伏せ	30回	15回
20mシャトルラン	65回以上	35回以上

※5 身体測定Ⅰ合格基準

検査項目	合格基準
身体の運動機能	職務遂行に支障がないこと

※6 身体測定Ⅱ合格基準

検査項目	合格基準
視力	両眼とも、裸眼視力が0.6以上 又は矯正視力が1.0以上
色覚	職務遂行に支障がないこと

3 警察官Cに求める知識・能力又は経験等のレベル ※ 受験資格ではありません。

試験区分		レベル (目安)
経 済		以下のいずれかの資格と同等程度の知識、能力又は経理、金融等に関する実務経験 <ul style="list-style-type: none"> 簿記検定(日商)2級 簿記能力検定(全経)1級 簿記実務検定(全商)1級
語 学	英 語	以下のいずれかの資格と同等程度の知識、能力又は英語を公用語とする国等における留学、勤務等の経験 <ul style="list-style-type: none"> 実用英語技能検定準1級 TOEIC(L&R)785点 TOEFL72点(インターネット版)
	北京語	以下のいずれかの資格と同等程度の知識、能力又は北京語を公用語とする国等における留学、勤務等の経験 <ul style="list-style-type: none"> 中国語検定2級 TECC(中国語コミュニケーション能力検定)のCクラス HSK筆記試験5級又は口頭試験高級
	韓国・朝鮮語	以下のいずれかの資格と同等程度の知識、能力又は韓国における留学、勤務等の経験 <ul style="list-style-type: none"> ハングル能力検定2級 韓国語能力試験5級
情報工学		基本情報技術者と同等程度の知識、能力又は情報システムの開発、運用等の実務経験

4 試験日・試験会場 ※ 警察官A・B・C共通

試験日等			試験会場
第1次試験	1日目	9月22日(日)	九州産業大学 〔所在地〕福岡市東区松香台2丁目3番1号
	2日目	10月上旬～10月下旬	福岡市内 ※ 第1次試験(2日目)該当者に別途通知します。
第2次試験	11月中旬～11月下旬		福岡市内 ※ 第1次試験合格者に別途通知します。

5 合格者等の発表

合格発表等	時期	発表方法
第1次試験(2日目)該当者発表	9月下旬	福岡県警察採用サイトに合格者等(※1)の受験番号一覧を掲載するとともに、合格者等に通知(※2)します。
第1次試験合格者発表	11月上旬	
最終合格者発表	12月下旬	

※1 合格者等とは、第1次試験(2日目)該当者、第1次試験合格者及び最終合格者をいいます。

※2 合格者等に対しては、福岡県警察本部から通知します。また、福岡県警察採用サイトでも確認することができますので、ご自身でも必ず確認してください。

6 合格者の採用

最終合格者は、採用候補者名簿に登載され、その中から採用する者を決定します。採用された者は、原則、福岡県警察学校に入校し、採用時教養を受け、その後県内の警察署で勤務します。

7 試験結果の確認

福岡県警察採用サイトで試験結果を確認することができます。同サイトトップ画面の「合格発表・過去の試験結果・試験結果の開示」→「試験結果の開示」画面で、受験番号と受験申込時に設定した試験結果確認用パスワードを入力してください。

確認期間、対象者及び内容は、下表のとおりです。ご不明な点は、福岡県警察本部警務課採用センターへ問い合わせてください。

確認できる期間	確認できる人（対象者）	確認できる内容
第1次試験合格者発表日から 1か月間	第1次試験不合格者	【第1次試験結果】 順位、総合得点、試験種目別得点、試験種目別可否
最終合格者発表日から 1か月間	第1次試験合格者	【第1次試験結果】・【第2次試験結果】 順位、総合得点、試験種目別得点、試験種目別可否

※ 第1次試験（2日目）受験該当者発表の時点では確認できません。

また、下記の都府県を第1志望とした方は確認できません。志望する都府県に問い合わせてください。

8 共同試験制度 ※ 警察官B（男性）受験者のみ対象となります。

下記の都府県に限り、第1志望又は第2志望として受験することができますので、受験申込時に志望する都府県を選択してください。第2次試験まで福岡県内で受験することができます。

なお、志望する都府県の受験資格等が変更となる場合もありますので、志望する都府県に確認の上、申し込んでください。

【福岡県を第1志望とする場合】

下記の都府県から第2志望の選択ができます。ただし、福岡県の第1次試験に合格した場合、第2志望はなかったものとみなします。

【福岡県以外の都府県を第1志望とする場合】

下記の都府県については、第1志望として受験することもできますが、この場合第2志望の選択はできません。

受験できる都府県	受験資格		採用予定数
	年齢	身体基準	
千葉県	平成6年4月2日から平成19年4月1日までに生まれた者	基準なし	2人
東京都	平成元年4月2日から平成19年4月1日までに生まれた者	基準なし	5人
神奈川県	平成元年4月2日から平成19年4月1日までに生まれた者	基準なし	15人
愛知県	平成6年4月2日から平成19年4月1日までに生まれた者	基準なし	2人
大阪府	平成3年4月2日から平成19年4月1日までに生まれた者	基準なし	7人
兵庫県	平成元年10月2日から平成19年4月1日までに生まれた者	基準なし	2人

※ 受付期間終了後は、志望する都府県の変更はできません。

問 合 せ 先	
福岡県警察本部警務課採用センター 〒812-8576 福岡市博多区東公園7番7号 TEL 092(622)0700<直通> TEL 092(641)4141<内線2673・2674> H P https://www.police.pref.fukuoka.jp/saiyou	\採用試験に関する情報等を配信中/  X (旧Twitter)  LINE

本案内の内容（試験日程、試験会場等）を変更する場合には、福岡県警察採用サイト等でお知らせしますので、必ず確認してください。